

## ● ナッジ理論を活用した資料作成研修 ●

実施期間	令和7年6月20日					
対象者	全職員	定員	48人			
目的・内容	行動経済学（ナッジ）の基本的な考え方を学び、事例や演習を通じて実務に活用できるスキルの習得を図る。					
講師（敬称略）	特定非営利活動法人 PolicyGarage 講師 筈井 淳平（株式会社滋賀銀行、元滋賀県職員）					
	9:50	10:00	11:50	12:50	17:00	17:05
6/20 (金)	オリエンテーション	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 行動経済学（ナッジ）とは何かを知り、考える <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な考え方</li> <li>・身近なシーンからナッジの活用を考える</li> <li>・公共・行政での活用事例</li> <li>・ナッジを実践するフレームワークと活用</li> </ul> </li> <li>2. デザインとは何かを知り、考える <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な考え方</li> <li>・デザインのもつ意味の広がり</li> <li>・人間中心設計の考え方から「資料作成」を見直す</li> <li>・資料やサインにおける「わかりやすさ」のコツ</li> </ul> </li> </ol>	昼休み	<ol style="list-style-type: none"> <li>3. 午前のリフレクション <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事の場面の振り返り</li> <li>・質疑応答</li> <li>・ナッジとデザインを生かすアイデアに必要な視座</li> </ul> </li> <li>4. ワークショップ「ナッジを活用した資料作成」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・リサーチ、分析</li> <li>・プロトタイピング</li> </ul> </li> <li>5. 発表・全体のリフレクション</li> </ol>	ふりかえり（アンケート回答）	